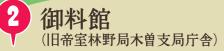
木曾山林資料館

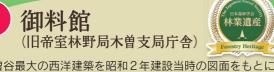


- ●明治34年に我が国初の林業科をもつ実業学校として誕生した「木曾山 林学校」。大正元年の校舎移転新築の際に設けられた「林業標本室」が 100年以上にわたって受け継がれ現在に至る。
- ●明治から現代まで生徒が使用した林業関係の教科書、ドイツ林学の原書、 生徒が残したノート、学校や校友会の刊行物、実習に用いた測量器械や 測樹用具、国産材・外材の木材標本(材鑑)等、3000点を越える膨大 な資料を所蔵。その他林業史を中心にした蔵書も2000冊を越える。
- ●所蔵する「林業教育資料」と、資料館の目の前に広がる約58haの「演 習林」は、2014年3月に「林業遺産」認定。









- ●木曽谷最大の西洋建築を昭和2年建設当時の図面をもとに復元改修。 三方にアーチを持つ玄関の車寄せと屋根中央部にある八角形の塔屋が 特徴的な、シンメトリーの美しい建物で、アールデコの意匠もみられる。
- ●御料林時代の文書や道具類など、貴重な林野行政の史料を展示。明治 14年の第二回内国勧業博覧会に出品された「木曽谷模型」や動植物 の標本も数多く収蔵。
- ●2012年11月に木曽町有形文化財に指定。
- ●2018年3月に「林業遺産」認定。





赤沢自然休養林森林資料館· 森林鉄道記念館

- ●日本三大美林の一つ樹齢約300年の木曽ヒノキを見学でき、「森林浴発祥の地」と も知られ、貴重な温帯性針葉樹林として「木曽悠久の森」と呼称され保護されている。
- ●森林資料館では、江戸時代の運材方法である「流送」の資料や伊勢神宮式年遷宮用 の木材を切り出す「御杣始祭」の資料を展示。
- ●鉄道記念館には「ボールドウィン蒸気機関車」など林鉄の資料、赤沢自然休養林内 には流送時代の「床堰」が見られ、木曽谷で行われた当時の林業を知ることができる。





業の歴史 散策了了



長野県林業大学校 木曽町 木曽御嶽山 大鹿渕橋

福島宿 王滝村 御岳高原 長野県木曽青峰高等学校 鬼渕鉄橋 自然湖

寝覚の床

上松町

田島停車場跡地

ボールドウィン蒸気機関車 森林セラピー基地 赤沢自然休養林

大桑村

第一阿寺川橋梁



曲 林業教育を行っている教育機関

△木曽駒ヶ岳

十王沢橋梁

小田野橋梁

₩木曾森林鉄道 (遺産群)

木曾森林鉄道は、大正初期から昭和 40年代にかけて、木曽地方で運用 されていた森林鉄道の総称。木曽ヒ ノキ等の木材搬出に用いられ、歴史 と規模の大きさ等から国内の森林鉄 道の代表的存在だった。木曽地方で は多くの鉄道施設跡を見ることがで きる。

2014年3月に「林業遺産」認定。

大桑村歴史民俗資料館

- ●村内から切り出した木材を用いて、伝統的な小屋組技法で築造。
- ●ひときわ目を引くのが、展示室ホールの高い天井を支える5本の大 きな柱。「木曽五木」が1本ずつ使われており、木肌の違いを見て 触れて感じることができる。
- ●かつて使用されていた山仕事の道具類のほか、玄関ホールには樹齢 約300年の歴史を語る木曽ヒノキの切り株を展示。





南木曽町博物館歴史資料館

- ●重要伝統的建造物群保存地区の妻籠宿内にあり、重要文化財指定の 「脇本陣奥谷」、復原した妻籠宿本陣と共に南木曽町博物館を構成。
- ●木曽谷での林政の変遷や施業の様子を知ることができる資料や、山仕 事の道具類等を展示。
- ●博物館分館の「田立民俗資料館」には、住民から提供された山仕事の 道具類も多数展示*。
- ※見学は南木曽町教育委員会(電話0264-57-3335)へ要問合せ





山の歴史館

- ●御料局が山林を管理するため明治32年に妻籠宿本陣跡地に建てた 洋風建築を移築復元。平成18年に県宝指定。
- ●木曽谷での林政の変遷や施業の様子を知ることができる資料や、山 仕事の道具類等を展示。
- ●島崎藤村の兄で妻籠本陣の当主広助が関わった「御料林事件」につ いても解説。
- ●敷地内には、かつて森林鉄道を走った機関車も置かれている。



